

岡山県立岡山東商業高等学校 同窓会会報

第2号 平成26年4月25日発行

発行
岡山県立岡山東商業高等学校同窓会
<http://www.dosokai.ne.jp/higashisho/>
デザイン・印刷 株式会社サラト
題字 東商12期 有瀬加子(芳心)



同窓会会長
武田聖克

■ 同窓会会員の皆様へ

同窓会会員の皆様、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

昨年、11月 近常 寧 前同窓会会長が急逝されました。まだまだ、顧問の立場でご指導していただきたく思い、大変残念で悲しいです。

毎年同窓会会報を、発刊したい思いでスタートしたものの2年以上経ってやっと2回目を発刊することが出来ました。同窓会・母校の様子を長い間お知らせ出来ず申し訳ありません。

さて、第112回 同窓会総会(平成24年6月17日 岡山プラザホテル)では、280名の出席者を迎え、悪役商会代表 八名信夫様(俳優、東商5期)がご出席いただき、又数原晋様(東商16期)のトランペット演奏で会を盛り上げていただきました。

そして、第113回 同窓会総会(平成25年6月23日 岡山プラザホテル)では、250名の出席者で河合明男様(東商18期)が奥様と息子さん3人で“ちんどん屋”の芸で賑やかに会を盛り上げていただき大盛会でした。

平成25年度の同窓会・母校の行事は、5月の倉敷商業との定期戦でスタートし、東商が4年連続勝利、6月1日同窓会近畿支部大会(近畿地方の会員の皆様、毎年6月に近畿支部大会を開催しています)でご参加

ください。)7月甲子園県予選始まる(ベスト4で関西校に2対3で惜敗)8月10日同窓会会員名簿(2013年版)発行、同窓会会員の皆様には大変ご協力いただきありがとうございました。9月翠光祭(文化の部、体育の部)実施、12月7日東商デパート(岡山ドーム・入場者数7,500名)が開店、ここでも河合明男様(東商18期)ご家族での“ちんどん屋”芸で盛り上げていただき大盛況でした。12月25日吹奏楽部定期演奏会(岡山シンフォニーホール)開催、吹奏楽部は11月のマーチング演奏の部全国大会で3年連続となる銀賞を獲得しました。

以上主な行事等をお知らせしましたが、榊原校長先生をはじめとする諸先生方のご指導のもと現役後輩たちの成長は素晴らしく、毎年我々を感動させてくれます。私が卒業してから今年卒業する後輩との年の差は半世紀になります。学校も社会も大変な様変わりだと思います。これからも同窓会会員の皆様からなご一層のご意見ご指導をいただき同窓会・母校の発展に頑張りますのでよろしくお祈りいたします。

又、同窓会も若手で同窓会の役員を受けてくださる人材を探すことにも粒粒辛苦の思いで体当たりしたいと思いますので、会員の皆様にも人材のご紹介をよろしくお祈り申し上げます。

終わりに、同窓会会員の皆様のみならずのご発展とご健勝をご祈念しご挨拶とさせていただきます。



学校長
榊原俊章

昨年11月、近常寧前同窓会会長の急逝に遭遇し、深い悲しみを感じました。前会長には同窓会の新しい体制づくりにご尽力いただきありがとうございました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

同窓会の皆様には、母校の教育の振興と在校生の激励のため、特段のご後援を賜り、有難く厚くお礼申し上げます。同窓会に対しては、在校生が受ける恩恵は大きく、無言の感化を受けるものであります。卒業生の社会的活躍はもちろんのこと、同窓生相互の親睦を図りながら、後輩が学ぶ母校の支援体制づくりにご尽力くださることは、教職員一同の心からの願いであります。

6月の総会では、参加者が240名を超え、歴代の校長先生方も多数駆けつけてくださり大いに盛り上がったのではないのでしょうか。懇親会では同窓生の方々の本校への熱い思いが伝わってきましたし、18期卒業の河合様ご家族による「ちんどん屋」の芸も拝見し楽しい時間を過ごさせていただきました。さっそく12月に岡山ドームで開催の「東商デパート」で芸を披露していただけますか?とご無理をお願いしたところ、同窓会のご支援をいただき実現の運びとなりました。今の生徒達は「ちんどん屋」という日本の伝統芸の存在を知らない者も多く、先輩がやっていることに驚いていました。第20回目の東商デパートにふさわしいイベントとなり売上にも大きく貢献していただきましたことに感謝申し上げます。

さて、ある生命保険会社が、若い頃に戻れるとしたら、どの時代に戻りたいかという調査をしたとこ

ろ、結果は高校時代が33%で1位、次いで中学校時代が22%、大学時代が18.7%、今のままでよいが6.6%という順でした。私も高校時代に戻りたいと思う一人です。月日は経っても同期会や部活の仲間が顔を合わせると、たちまちその頃の年代に戻れるという不思議な現象をしばしば経験します。卒業生にとって母校は「心のふるさと」なのではないでしょうか。このふるさとを大切に、大切に思うことは自分自身をも大切にすることに繋がるのだと思います。

私は、山陽新聞「ちまた欄」読者のページの集いを毎日見えています。そこには本校卒業生の年次ごとの同期会やクラブのOB・OG会等の集合写真がたびたび掲載されています。本校の同窓会が全体として充実していることのみでなく、多くの卒業生が高校時代を懐かしく思われていることに母校愛を感じる次第です。

本校は、昨年創立115年を迎えています。誠実・質素・勤勉の校訓のもとに、知徳体のバランスのとれた人材の育成を目指し、就職にも進学にも強い学校、地域に信頼される学校づくりを推進しているところです。これからも同窓生の皆様が本校の卒業生であることを心から誇りに思えるよう誠心誠意努力して参る所存です。同窓生の皆様には今一層のお力添えをいただき、今後とも物心両面でのご支援をよろしくお願い申し上げます。

終わりに、同窓会のますますのご発展と皆様方のご健勝を祈念しまして、ご挨拶とさせていただきます。

3年 林 輝明

5月8日、心地よいほどの晴天に見守られ、第60回倉商定期戦が開催されました。1年生にとっては初めての学校行事で、最初は不安だったと思いますが、応援練習での先輩方の熱い気持ちや姿勢に魅せられ、自然と東商カラーに染まっていったと思います。そして楽しんでくれたと思います。

この倉商定期戦は良き伝統行事の一つだと思います。当日は多くの生徒に応援されるなか、選手はそれぞれの種目において気持ちのこもった素晴らしいプレーを見せてくれました。特に最後に行われた野球の試合では、球場に全校生徒が集まり、校歌を歌うなどして声援を送りました。その結果、4年連続

となる総合優勝を決め、今年も優勝旗を

手にすることができました。

私たち東商生徒は、この倉商定期戦に向けて様々な準備をしてきました。ダンス部は、毎年恒例である応援の振り付けに今年はアレンジを加えて全校生徒に指導し、本番の成功に向けて吹奏楽部、生徒会と何度も打ち合わせをしました。書道部は、今年度のテーマに沿った言葉や選手団を後押しする言葉を垂れ幕に書くなど、試合に出場しない文化部もこの倉商定期戦を支えてくれました。また、吹奏楽部は、朝早くから夜遅くまでマーチングの練習をし、トップクラスのマーチングやパフォーマンスで桃太郎アリーナを沸かせてくれました。

このように倉商定期戦のために、どの部活動も練習や準備を積み重ね、それぞれの場所で活躍することができました。今年も、全校生徒で戦い、応援しあった定期戦を終えて、生徒同士の絆が深まるとともに、かけがえのない思い出となりました。



翠光祭

3年 左近宏和

今年の翠光祭は「刻め！東魂伝説～我らの闘いここにあり～」のテーマのもと、チームリーダーや3年生を中心に学年の枠を超えて協力し、短い準備期間の中で、模擬店、装飾、ステージ、応援、パネルの係別に準備を行い、工夫を凝らした発表をしました。

翠光祭1日目、吹奏楽部による素晴らしい演奏で幕を開けました。今年のステージはどのチームもユーモアがあり、笑いを織り交ぜたとってもおもしろいものでした。特にステージの部で優勝した紫チームの演技は圧巻でした。中国大会出場を果たした演劇部の作品も、宇宙の始まりから終わりまでを表現し、とても印象深いものでした。また、ダンス部、書道部、有志バンドによるライブも見応えがあり文化の部を盛り上げてくれました。

体育の部では今年、1年生が9クラスということもあり、種目の変更や人数調整をしなければならず、

1学期から先生方との話し合いが進められました。今年から新たに障害物リレーができ、障害物に苦戦しながらも懸命に前に進む姿に大盛り上がりでした。活発



な運動部が多い東商ならではの白熱したりレーや女子の騎馬戦でも、チームの勝利とプライドを懸け全力でぶつかる姿が印象的でした。応援合戦では、各チームが応援リーダーを中心に夏休みから練習を重ね、チームごとのテーマやチームカラーを生かした演技を見せ体育の部をさらに盛り上げました。

最後の種目であるフォークダンスは、2・3年生の男女がそれぞれペアを組み、音楽に合わせて楽しそうに踊っていてよかったです。閉会式の最後に、全校生徒で肩を組んで校歌を歌う様子には東商の団結力、東魂を感じました。今年も全校生徒で素晴らしい翠光祭をつくりあげることができ、最高の思い出になりました。



第20回 東商デパート

担当教諭 的場恵介

岡山東商業高校同窓生の方々には、常日頃よりデパートの運営にご協力をいただき、まことにありがとうございます。この販売実習の取り組みも今年で記念すべき20回目を迎え、岡山ドームでの開催は5回目となりました。協力業者の中にも同窓生の方々が多く、毎回様々な形での力添えと厳しくも親身なご助言をいただいております。

今年は12月7日（土）に開催いたしました。当日は7,400人ものお客様にご来店いただき、生徒も活気ある会場の中、本当の意味でお客様への販売を体験することができました。生徒は多くの戸惑いと失敗、そして小さな成功を繰り返しながら一人一人が生きた学習をできたにちがいありません。

またオープン前、寒い中で行列になっていた



お客様へと、同窓会のご協力により「チンドン屋」さんに練り歩いていただき、雰囲気盛り上げていただきました。東商オリジナル商品では従来の「とまかん」にくわえ、新たに生徒有志が商品開発した「ももたろうとまと ぼんず」を700本完売いたしました。

事前学習では、専門学校先生による「ビジネスマナー」講習会、ニチイ学館の方々による介助研修などを実施し、すべてのお客様に安心して楽しくお買い物していただけるデパートを目指しました。しかしマナー等については、まだまだ不十分であるとの自覚もあり、一層の取り組みをしていきたいと考えております。さらに今後は東商デパートの地域貢献という側面についてもより強化をはかっていきたいと考えております。その面におきましても同窓生の方々には今後ともご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

野球部

3年 岡田侑大

私たち野球部は、56名以上の部員と5名の顧問の先生方で活動しています。本校野球部は、岡山県で唯一全国制覇を成し遂げた高校という自覚を持ち、古豪復活という気持ちで日々頑張っています。

今年度の結果を簡単に報告させていただきます。新チームになった秋季大会（H24）では、なかなかチームがまとまらず関西高校に負けてしまい甲子園の切符をつかむことができませんでした。その後の練習では、毎日ランニングメニュー、筋力トレーニングを昨年とは比べ物にならないほどの量をこなしてきました。何度もくじけそうになった時もありましたが、みんなで励ましあい乗り越えていきました。しかし、冬の練習で肉体的に成長し、迎えた春季大会（H25）では、あと一步のところまで玉野光南高校に負け、精神的な弱さの部分強く感じました。

そのため、夏の選手権大会までの練習試合の中で、終



盤での勝負強さを意識させるための練習を自分たちで考えました。7回から9回までの試合展

開で納得できない試合は、たとえ試合に勝ったとしても厳しいランニングメニューなどを行い、春の負けを活かせるようにしていきました。選手権大会が近づくとつれチームがどんどん一つになり、チームテーマである「一芯」に近づいていきました。

選手権大会では、一点差という接戦の試合を勝ち進むことができました。課題であった終盤での勝負強さが実った結果でした。しかし、準決勝で負けてしまい甲子園出場という目標を達成することができませんでした。

「一芯」というチームテーマの下、ベンチの部員だけでなく、スタンドの仲間達や東商を応援していただいた全ての方々が一つとなって戦えたことが自分たちの誇りだと考えています。これからも東商野球部を応援していただけよう、努力を続けていきたいと思っておりますので、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。



ボート部

2年 西村菜穂

私たちボート部（男子部員10名、女子部員13名、顧問6名）は、学校や百間川で全国大会での入賞を目指して、日々、一生懸命練習に取り組む、頑張っています。

昨年10月3日に選抜大会の予選会である中国大会が岡山県の百間川で行われました。この大会で、女子舵手付きクォドルプルのメンバー5名は、優勝して静岡に行くという目標を決め、大会に臨みました。

1000mの試合開始後、スタートがうまくいかず、リードができないまま3位争いをする展開となってしまうました。しかし、500m地点から艇

が水面を滑るように進み、1位であった艇まで追いつくことができました。お互い一步も譲らず接戦でゴールしました。結果の放送が「1位、岡山県」と流れた瞬間、私たちは本当にうれしくて涙が溢れ出てきました。この中国大会では、最後まであきらめず、頑張り続ければ、結果が出るというとても良い経験ができました。

この結果、平成26年3月21日から23日の3日間、静岡県浜松市の天竜川で行われる全国高等学校選抜大会に出場することができます。この選抜大会では、いつもの大会の倍である2000mを漕ぐこととなります。今まで以上の体力と強いメンタルが大変重要なことになってきます。3月までにメンバーが今まで以上に体力と精神力を向上させ、過去最高の記録が出せるように頑張っていこうと思います。また、練習ができる環境に感謝しながら岡山東商業として恥ずかしくないよう頑張っていきたいと思っております。



吹奏楽部

3年 二神彩香

私たち吹奏楽部は、11月24日に大阪城ホールで行われた全日本マーチングコンテストに中国支部代表として出場させていただき、銀賞を受賞することができました。3年連続出場という期待とプレッシャーがのしかかり、苦しさや不安を味わいました。ですが、それを乗り越えられたからこそ学べたことが多くありました。



今年度は、マーチング経験の少ない1年生の割合が例年に比べ多く、今までにない難しさがありました。これまで培ってきたことをもとに、東商らしい演奏・演技を目指して練習を重ねました。その中で、個々が目標に向けて努力するあまり生まれてしまう意見の衝突もありました。そんな時は、マーチングリーダーが率先して声を出したり、仲間の頑張りを見て自分の力に変えたりと互いに支え合いました。「今年こそ金賞を取りたい」「良い演奏・演技がしたい」と意識を揃えることで気持ちが一つになり、より一層まとまることができました。

そして迎えた当日の朝。不安や緊張の中、積み重ねてきた努力と自分や仲間を信じ、会場に向かいました。本番、扉が開いた瞬間から大きな声援に囲まれ、マーチングを純粋に楽しみながら、全力でやり切ったことを覚えています。緑の床で輝きを増す黄色い衣装。映像を見るたびに6分間を思い出し、あの舞台に立てたことを誇りに思います。そして、マーチングを通して、粘り強くやり遂げる力や、切磋琢磨し高め合うことで築ける信頼関係の大切さなどを学び、成長することができました。

こうして私たちが活動できるのも、指導して下さる先生方、支えてくれる家族や仲間がいるからです。また、影でずっと応援して下さった方々の存在は心強かったです。この感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張りますので、変わらぬご支援をよろしくお願いします。



近畿支部だより

平成二十六年 近畿支部同窓会開催のご案内

近畿支部長 横田稯治 (一商45)

本年もはや一か月を過ぎましたが、大変きびしい寒さが続いております。同窓生のみなさま、いかがお過ごしでしょうか。梅や桜の待ち遠しいこの頃ですが、今年も近畿支部同窓会を開催し、母校の近況や思い出を語り、交流を深めてゆきたいと思っております。

六月七日(土) 昨年同様大阪弥生会館(予定)で開催の予定です。ご多用のところ、多くのご参加をお願い申し上げます。尚、詳細は改めてお葉書にてご案内申し上げます。

平成二十六年一月寄稿



岡山東商高同窓会 近畿支部
平成25年6月1日 於:大阪弥生会館

同期会だより

■ 東商14期同窓会

去る10月26日恩師西中先生をお迎えし、約80名で盛大に「古希同窓会」をピュアリティまきびで開催しました。50年ぶりに会った友人もあり、最初は名前と顔が一致せず苦労しましたが面影が残っている友や風貌が変わってしまった友が一次会3時間のうちによみがえり、そして約半分の人が同ホテルの二次会に残り更に楽しい2時間を過ごしました。

33名の故人に対する黙祷を捧げ、そのうち女性がたった3名で平均寿命の違いを見せつけられ女性の元気を改めて強く感じました。

花も嵐も乗り越えた50年ですが闘病中の友、伴侶を亡くされた友、親の介護をされている友なども元気に参加されており、当日のドタキャンも皆無で正に「誠実・質素・勤勉」の校訓を継承した素晴らしい会になりました。

次の慶事は「喜寿」、東京オリンピックを迎える2020年ですがそれまで元気に過ごし再会を誓いあいながら散会いたしました。(本徳誠人)



岡山東商業高校第14期(昭和38年卒)古希同窓会
平成25年10月26日 於 ピュアリティまきび

■ 東商23期同窓会

平成26年1月2日、午前11時よりアークホテル岡山に於て東商23期同窓会が恩師7名を含め総勢80名が集合し開催されました。卒業して42年、初めての同窓会です。10時30分からの受付で出席確認が始まりましたが、どなたが恩師か同級生かまた誰なのか?てんやわんやの状態でしたが、11時からの記念撮影でやっと落ち着きハイポーズ(下記写真)。和気あいあいの同窓会が始まりました。

向井先生の還暦を迎えた私達への思い出を交えた祝詞、江見先生の乾杯、おいしい料理とこの日のために半年間練習した同級生5名、ゲスト3名のバンド演奏(ブルーシャトウ、ランナウェイ等10曲以上演奏)などですっかり42年前の高校生に戻った我々は、恩師7名と肩を組みながらなつかしい曲を唄ったり校歌を斉唱したりと盛り上がったところで、恩師の先生方に記念品を贈呈し、お一人ずつ励ましの言葉をいただきました。二次会も同じホテルだったのでほぼ全員が参加し、午前11時から午後5時まで6時間がアツと言う間に経ち、最後に奥江幹事の提案で第一応援歌と再び校歌を斉唱し、夢のような一時を過ごしました。(澤根育生)



岡山東商業高校23期同窓会
平成26年1月2日 於 アークホテル岡山



15期(S39年卒)
卒業

50周年
記念同期会
のお知らせ



早いもので私たちも今年4月から来年3月の間に古希を迎える歳になりました。加えて今年には卒業50年になります。その節目の今年11月2日(日)午後3時より、同期会を開催したいと思います。

改めて9月中旬に案内状をお送りしますが、今からスケジュールに入れていただければと思います。お知らせいたします。

尚、恩師の先生方もご高齢であられ、今回からは生徒だけで開催する予定です。

今からご交流のある方にお声掛けいただいで多くの方のご参加をお待ちしています。

第15期同窓会事務局 平尾 壽代

第38回岡山東商同窓ゴルフ大会が開催されました。

2013年10月2日(水)第19期の幹事のもと第38回岡山東商同窓ゴルフ大会がたけべの森ゴルフクラブで、123名が参加して盛大に開催されました。

当日は快晴の秋空に恵まれ、先輩、後輩、和気あいあい、楽しくプレーし、お互いの親交、旧交を温め盛会に終えることができました。

表彰式では最年長の(3期)藤森 武先輩と最年少の(52期)山本健二さんに特別賞を贈り健闘をたたえました。成績は次の通りでした。

個人戦の部 (ダブルペリア方式)

優勝	(20期) 大野 康司さん	ネット70.4
準優勝	(20期) 山田 悦紀さん	" 71.2
第3位	(20期) 阿部 道夫さん	" 71.6
第4位	(7期) 今井 義昭さん	" 71.8
第5位	(18期) 小滝 泰正さん	" 71.8

団体戦の部 (同期生6人のグロス合計)

優勝	(18期) 493	ストローク
準優勝	(20期) 498	"
第3位	(19期) 501	"
第4位	(7期) 529	"
第5位	(6期) 535	"



次回の幹事は18期の皆様が担当となりました。後日、会場、開催日をお知らせいたしますので、奮ってご参加ください。

東商吹奏楽部後援会便り

吹奏楽部後援会総会

(全日本マーチングコンテスト3年連続出場を祝う)

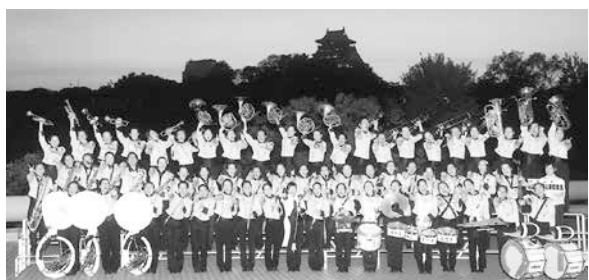
平成25年12月1日(日)午後5時よりホテルレオパレス岡山に於て吹奏楽部後援会が開催され



第26回 全日本マーチングコンテスト

ました。現顧問、元顧問の先生方、OB・OG約50名が集まりその冒頭11月24日(日)大阪城ホールで開催された第26回全日本マーチングコンテストに出場した母校吹奏楽部のすばらしい演技がビデオで映し出されました。今年度は3年連続全国大会出場という公立高校に比べ1桁も2桁も部活動予算の多い私立高校全盛の現在、正に偉業を達成してくれたと思います。これも偏に佐藤量太郎先生を始め顧問の先生方の指導力、部員80名の懸命の努力、榊原校長を中心とした学校の支えが重なった結果です。

次は12月25日(水)岡山シンフォニーホールで開催される第49回定期演奏会です。部員が安心して演奏に専念出来る様、私達が全力で裏方で支えようと盛り上がりました。



野球部OB会活動報告

野球部OB会新年懇親会開催 代表幹事 占部博久(42期)

1月2日(木)野球部OB会新年懇親会をラビール岡山にて執り行いました。毎年2日にはOB戦を開催しておりますが、会全体での懇親会は初めての試みで、7期から64期まで総勢約100名が集いました。

冒頭、綾野会長より「この新年懇親会を通してOB相互の連携を強め、後輩達への支援の輪を大きくしたい。」との挨拶がありました。

その後、来賓の向井正剛先生から祝辞をいただきましたが、監督・部長を11年間務められ、輝かしい歴史を築かれた先生も、監督就任当初は観客席から罵声を浴びせられるなど心労が堪えなかったとの話を聞きました。多くの先輩方のご苦労が、現在の東商野球の伝統を形成しているのだと改めて強く感じました。

プロ野球経験者の平松政次さん(17期)・守岡茂樹さん(22期)・岡義朗さん(23期)・岡本圭治さん(37期)の壇上でのスピーチや学年幹事による近況報告など、和やかな雰囲気では進行しました。

同じグラウンドで白球を追った同志が、年代を越えて親しく語り合えたことは、非常に有意義であったと思います。最後は渡邊副会長の一本締めで会を締めくくりました。

当日の写真をホームページに掲載しておりますのでご覧ください。



【野球部OB会ホームページ】

<http://www.ne.jp/asahi/okayamahigashi/ob/>



同窓会ホームページ

同窓会ではホームページを開設しています。
同窓会への問い合わせ等ございましたら下記までよろしくお願いたします。



同窓会ホームページ

<http://www.dosokai.ne.jp/higashisho/>



第114回 同窓会総会開催のお知らせ

来る平成26年6月15日（日）に岡山プラザホテルにて同窓会総会を開催いたします。
皆さんの参加を心よりお待ちしております。

日 時 平成26年6月15日
15時より 評議員会
16時より 総会・懇親会
場 所 岡山プラザホテル

アトラクション

☆詩吟と剣詩舞の共同公演

詩 吟 牧野 節子さん（東15期）

剣詩舞 永岡美智子さん（東22期）

☆新舞踊《千翔流》

重藤美代子さん（東13期）

金平 圭子さん（東13期）

事務局だより

同窓会会員の皆様には、日頃より同窓会活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、今年も311名の卒業生が2月28日の同窓会入会式で同窓会へ入会されました。

翌日の卒業式で「校歌」のCDと生花のコサージュを同窓会より記念品として贈呈いたしました。先輩たちが築いてこられた伝統がこれからも引き継がれていくことを強く感じているところです。

本年も6月に同窓会総会を開催いたします。大勢の同窓生が集い先輩、同級生、後輩の“つながり”を深めることが同窓会の発展につながるものと思います。是非とも皆様のご参加をお待ちいたしております。

昨年発行いたしました同窓会会員名簿に続いて、この度同窓会会報第2号を発行いたしました。これらを通して“東商の絆”が少しでも深まれば幸いです。

最後に同窓会会員の皆様のご健康とご発展をお祈り申し上げます。

（事務局長 田中泰弘）



同窓会会報活動協力金の お願い

平素より同窓会に対しご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。

さて、同窓会会報は皆様方からの協力金で運営されています。

つきましては、ご出費の多い折から誠に恐縮ですがご協力よろしくお願申し上げます。

1口 2,000円（複数口可）

（同封の振込用紙にてご送金をお願い致します。）

❖ 編集後記 ❖

同窓会会員の皆様こんにちは。この度、同窓会会報第2号を皆様にお届けすることができましたことに感謝いたします。

今回も母校の近況として学校行事、部活動の活躍また同窓生の同期会、OB会等の様子を寄稿いただきました。ご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。

会報が母校並びに同窓会からの便りとして定着し、より一層充実したものになり、会員相互の「絆」と「つながり」を深めることに役立てられるよう、今後とも頑張りたいと思いますので、よろしくお願いたします。

（会報編集委員会）